

大学・地域共創プラットフォーム香川 進学・教育部会 FD・SD研修会
香川短期大学／四国学院大学／せとうち観光専門職短期大学／高松大学・高松短期大学／徳島文理大学高松駅キャンパス

令和8年度 共同FD・SD研修会報告

実施日：令和8年9月28日（月）15：00～16：30

テーマ：「令和7年度全国学生調査における香川県内の学生の実態分析」

講師：大久保 直幸 先生 <香川短期大学／学校法人尽誠学園常務理事／IR室長／准教授>
山田 祐一郎 先生 <四国学院大学／入試課 課長>
森 靖之 先生 <高松大学・高松短期大学／副学長／ビジネスデザイン学科学科長／教授>
松下 宗孝 先生 <徳島文理大学高松駅キャンパス／学生支援課(兼)情報センター係長>

参加者数：42名

実施形式：対面（レクチャー）／遠隔（同期型ZOOM使用）のハイブリット形式

参加者内訳

学校名	教 員	職 員	計
自大学	20	4	24
他大学 高松大学・高松短期大学	2	3	13
徳島文理大学高松駅キャンパス	5	1	
四国学院大学		2	
合 計	27	10	37

研修の様子：

大久保准教授による令和7年度全国学生調査における香川県内の学生の実態分析を行った内容をパワーポイントで30分説明。続いて、分析から見える自校の強みと弱み（課題）に対して、それぞれに分析した結果を各大学の講師が発表し、併せて自校の取り組みなどを紹介した。

また、参加者から①全国学生調査のような実態分析されたものを各大学ではどのように学内で共有し検討されているのか。②学生調査の中に外国人留学生の回答を分類することはできるのか。等の質問も交わされた。

県内私学の共同で取り組むFD・SD研修やIR分析等、プラットフォームの今後の取組みの必要性が述べられ、共同で研修する意義が確認されるとともに、各大学および県内私学全体としてのレベルアップが期待できる有意義な共同FD・SD研修会となった。

